

戦争法案 参議院で審議開始へ！

24日特別委員会設置

27日本会議趣旨説明

28、29日特別委員会審議

戦争法案は明日24日の参院本会議で特別委員会が設置されます。特別委員会は委員45人。構成は自民党20人、民主党11人、公明党4人、維新の党2人、日本共産党2人、日本を元気にする会、次世代の党、無所属クラブ、社民党、生活の党と本太郎となかまたち、新党改革各1人というように参議院の全11会派から委員がでます。

「国民の理解がすすんでいない」として、連日テレビ出演している安倍首相は、アメリカ家の火事の隣家である日本家への延焼を防ぐために、中間にある「はなれ」の火事を消すなどというまったく荒唐無稽のたとえ話で「説明」を試み、「説明不能」を体現して見せ、SNSの世界では中学生徒からもコケにされる事態となっています。間違いなく安倍政権を追い込んでいる今、参議院での徹底追及と、国会内外、全国各地一体となった大運動で廃案に追い込むチャンスが広がっています。

23 日木曜連続国会前行動に 2,000 人

梅雨明け後の最初の木曜行動となった23日、議員会館前の集会には2000人の人びとが詰めかけ、シュプレヒコールを繰り返しました。

集会では元首相の村山富市さん、法政大学教授の山口二郎さん、日弁連憲法問題対策本部の山岸良太弁護士が連帯あいさつを行いました。野党から近藤昭一民主党幹事長代理、吉川元社民党政策審議会議長、井上哲士日本共産党参院国会対策委員長政調会長があいさつしました。総がかり行動実行委員会の3人が決意表明、その中で戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター（憲法共同センター）の吉川利明さん（農民連事務局長）は、「条約批准案や予算案ではないこの法案には『自然成立』はなく、安倍政権が、戦争法案を通そうと思えば、参議院での強行採決か60日ルールによる衆議院での三分の二の賛成による再議決しかない、それを許さない世論と運動を」と力強く呼びかけました。

明日以降、当面の行動予定

集会では明日7月24日以降の行動日程が紹介されました。（以下は紹介された以外のものも含まれます。）

24日（金） 安倍政権NO！0724 首相官邸包囲 19:00～、日比谷野音集会 18:30～

宗教者・僧侶・門徒による抗議行動 参議院議員会館前 18:30～

26日(日) 国会包囲行動 国会周辺 14:00～ (総がかり行動実行委員会主催)

27日(月) 参議院審議入り抗議国会前行動 12:00～13:00 議員会館前

28日(火) 強行採決許すな！戦争法案廃案へ7・28大集会 18:30～日比谷野音、
国会請願デモ 18:45～(総がかり行動実行委員会主催)

30日(木) 連続木曜国会前行動 18:30～19:30 議員会館前

31日(金) 学者グループとSEALsによる集会

本会議、特別委員会の傍聴者を募ります。

27日の参議院本会議、28、29日の参議院特別委員会を傍聴しましょう。

傍聴希望者は憲法会議にご連絡ください。